

■ テーマ

歴史文化を生かした観光まちづくり
～文化財保存と観光との調和～
～体験と交流、魅力の創造～

■ キーワード

文化財の保存 歴史的な町並みと観光
人材の活用と連携 町並み魅力の発信
体験と交流、魅力の創造

■ コーディネーター

鈴木 伸治氏（横浜市立大学教授）

■ パネリスト・事例発表者

宮川 直美氏（若狭鯖街道熊川宿 まちづくり委員会副会長、
前熊川区長、元熊川小学校長）

徳嵩 雄司氏（松代文化財ボランティアの会理事）

曲尾 正子氏（エコール・ド・まつしろ倶楽部副代表）

降幡 浩樹氏（松代文化施設等管理事務所課長補佐）

青木 一男氏（松代小学校教諭）

■ 趣旨

全国各地で、歴史文化を活かした観光振興を図る取り組みが活性化し、見る観光から着地型観光、体験型観光へとシフトしてきています。また、文化財の整備や歴史的な町並みを活かして観光の促進を図っているところも多くなっています。

松代では、長野市の文化財整備の推進や、ボランティア組織ならびに学校が松代の良さを再認識し、観光客におもてなし活動を行うなど、地元から松代の魅力の発信をすすめています。そこで、松代の取り組みや、全国の事例から、文化財保存と観光との調和、体験と交流、魅力の創造といった歴史文化を活かした観光まちづくりの現状と課題について学びます。

■ 論点

① 文化財保存と観光との調和
～人材の活用と連携～

- ・ボランティア組織
- ・活動と資金
- ・関連組織の連携

② 歴史文化を活かした観光まちづくり
～体験と交流、魅力の創造～

- ・文化財ガイド
- ・体験型観光
- ・交流とおもてなし
- ・魅力の発信
- ・小中学校の総合的な学習



真田邸(新御殿)での小学生のおもてなし活動



真田邸(新御殿)門での小学生のおもてなし活動

スケジュール

09:30～12:00 町並み見学

- ① 全体見学 09:30～10:00 松代小学校の発表（地域総合学習）
- ② 町並み見学と体験 10:00～12:00 文化財や歴史的建造物を活用した催しや体験コースが松代の大きな特徴です。文武学校や真田邸(新御殿)などで古武道、箏曲、甲冑着用などを体験いただきます。

<場所と体験プログラム()内>

松代小学校

文武学校（古武道、手作り甲冑、文化財ガイド）

真田勘解由邸（八橋流箏曲）

旧白井家表門（湯茶接待）

旧樋口家住宅（真田紐織り体験）

真田邸(新御殿)（甲冑着用体験、箏、
切り紙葉体験、文化財ガイド）

12:00～13:00 昼食（松代小学校）

13:00～ パネルディスカッション

13:00～14:30 パネリスト事例発表

14:40～14:45 休憩

14:45～16:00 パネルディスカッション

16:00～16:10 休憩

16:10～17:00 参加者との意見交換、まとめ



真田紐織り体験



古武道体験



外国人の甲冑体験



旧白井家表門の湯茶接待



真田邸(新御殿)で外国人へのガイド活動